令和6年度根岸地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	施設の運営及び利用者のサービス選択に際し、公正・中立な立場に立ち、利用者が自ら選択することができるように情報の提供を行う。	個人情報の漏洩やその他の事故を防止する為、リスクマネジメントによる業務マニュアルを整備すると共に、インシデント報告や事故報告から課題を抽出し再発防止策を講じる。 事故発生時には被害拡大を防止する為適切な対応をとると共に関係機関に報告します。 また、その後の事故の対応及び事故防止策を関係機関に報告します。
実績	利用者の意志、希望をよく聞き、公正中立な立場から情報提供を行い、効果とリスクについて説明することで利用者が自ら選択することが出来るよう支援を行った。	個人情報漏洩した際のリスクを職員が共有し、事故にならないためのマニュアルを整備し遵守した。 事故防止委員会やヒヤリハットの振り返りを通してマニュアルを修正し、事故防止に努めると共に本人、ご家族とよくコミュニケーションを取りリスクの共有に努めることにより事故防止を行った。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者のできることを大切にし、地域資源を活用しながら環境にも働きかけ自立支援を図る。	介護保険サービス事業者や地域関係機関との連携により、要介護状態になってもその人らしくいきいきと地域で生活するための支援を行うことを目標
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 特になし	【その他料金】 特になし
職員体制	管理者(包括支援センター保健師職務) プランナー3名(包括支援センター兼務)	管理者(ケアマネジャー兼務) ケアマネジャー(常勤3名(管理者兼務1名、所長兼務1名))
契約者数	163名	67名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	利用される方が元気に年を重ねられるよう、認知症予防、感染症予防、誤嚥予防に取組む。		
実施体制	【実施日数】 週6日 【提供時間】 6時間(10時から16時) 【定員】 30名(通所介護と一体的に運営)	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 個別レクリエーションにかかる実費	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者:1名 相談員:3名(介助員兼務) 看護師:2名 介助員:常勤4名(相談員兼務)非常勤4名 運転士:5名 調理員:3名		
契約者数等	【延べ利用者数】 6062名 【契約者数】 44名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度 根岸地域ケアプラザ
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,631,871		16,631,871	10,976,716	5,655,155	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	5,000		5,000	42,500	△ 37,500	
雑入	27,000	0	27,000	24,200	2,800	
印刷代	3,000		3,000	0	3,000	
自動販売機手数料	24,000		24,000	24,200	△ 200	
その他	0		0	0	0	
その他	2,380,000		2,380,000	2,380,000	0	
収入合計	19,043,871	0	19,043,871	13,423,416	5,620,455	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	8,647,258	0	8,647,258	10,976,716	△ 2,329,458	
本俸	7,086,079		7,086,079	9,488,327	△ 2,402,248	
社会保険料	1,141,998		1,141,998	1,451,601	△ 309,603	
手当計	377,238		377,238	0	377,238	
健康診断費	16,506		16,506	11,225	5,281	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	25,437		25,437	25,563	△ 126	
その他	0		0	0	0	
事務費	1,161,096	0	1,161,096	3,225,990	△ 2,064,894	
旅費	2,200		2,200	8,540	△ 6,340	
消耗品費	365,000		365,000	194,291	170,709	
会議用費	5,000		5,000	29,050	△ 24,050	
印刷製本費	140,000		140,000	421,910	△ 281,910	
通信費	370,000		370,000	310,389	59,611	
使用料及び賃借料	4,200	0	4,200	29,710	△ 25,510	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	4,200		4,200	8,400	△ 4,200	
その他	0		0	21,310	△ 21,310	
備品購入費	100,000		100,000	158,940	△ 58,940	
図書購入費	10,000		10,000	0	10,000	
施設賠償責任保険	3,996		3,996	12,015	△ 8,019	
職員等研修費	40,000		40,000	8,050	31,950	
振込手数料	25,000		25,000	1,045	23,955	
リース料	14,200		14,200	2,062,500	△ 2,048,300	
手数料	46,000		46,000	0	46,000	
地域協力費	15,500		15,500	13,750	1,750	
その他	20,000		20,000	△ 24,200	44,200	
事業費	792,000	0	792,000	734,194	57,806	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	610,000		610,000	734,194	△ 124,194	
その他	140,000		140,000	0	140,000	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検	0		0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）	0		0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0		0	0	0	
管理費	4,398,029	0	4,398,029	4,798,370	△ 400,341	
光熱水費	2,600,000		2,600,000	2,672,762	△ 72,762	
清掃費	600,000		600,000	599,268	732	
機械整備費	43,511		43,511	43,511	0	
設備保全費	708,500	0	708,500	1,120,633	△ 412,133	
空調衛生設備保守	214,000		214,000	193,642	20,358	
消防設備保守	34,500		34,500	31,324	3,176	
電気設備保守	70,000		70,000	55,911	14,089	
害虫駆除清掃保守	60,000		60,000	55,130	4,870	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	330,000		330,000	784,626	△ 454,626	
共益費	340,000		340,000	97,103	242,897	
その他	106,018		106,018	265,093	△ 159,075	
修繕費	474,000		474,000	281,590	192,410	予算：指定額
公租公課	1,245,000	0	1,245,000	0	1,245,000	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	1,245,000		1,245,000	0	1,245,000	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	16,717,383	0	16,717,383	20,016,860	△ 3,299,477	
差引	2,326,488	0	2,326,488	△ 6,593,444	8,919,932	

自主事業費 収入	5,000	0	5,000	42,500	△ 37,500	
自主事業費 支出	610,000	0	610,000	734,194	△ 124,194	
自主事業 収支	△ 605,000	0	△ 605,000	△ 691,694	86,694	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	24,000	0	24,000	24,200	△ 200	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	4,200	0	4,200	8,400	△ 4,200	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	19,800	0	19,800	15,800	4,000	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 根岸地域ケアプラザ
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,108,000		29,108,000	24,491,691	4,616,309	横浜市より
指定管理料【介護予防】	151,000		151,000	154,000	△ 3,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000	300,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,789,000		5,789,000	5,947,235	△ 158,235	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
収入合計	35,348,000	0	35,348,000	30,892,926	4,455,074	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,364,271	0	27,364,271	22,182,534	5,181,737	
本俸	22,653,000		22,653,000	17,815,075	4,837,925	
社会保険料	3,715,959		3,715,959	3,636,844	79,115	
手当計	367,610		367,610	0	367,610	
健康診断費	23,109		23,109	23,108	1	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	604,593		604,593	707,507	△ 102,914	
その他	0		0	0	0	
事務費	1,403,798	0	1,403,798	3,167,043	△ 1,763,245	
旅費	25,000		25,000	39,072	△ 14,072	
消耗品費	371,953		371,953	188,876	183,077	
会議賄い費	10,000		10,000	1,410	8,590	
印刷製本費	200,000		200,000	383,316	△ 183,316	
通信費	462,000		462,000	350,342	111,658	
使用料及び賃借料	0	0	0	21,310	△ 21,310	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	21,310	△ 21,310	
備品購入費	0		0	73,529	△ 73,529	
図書購入費	30,000		30,000	0	30,000	
施設賠償責任保険	0		0	12,015	△ 12,015	
職員等研修費	10,000		10,000	18,528	△ 8,528	
振込手数料	0		0	2,395	△ 2,395	
リース料	100,000		100,000	2,062,500	△ 1,962,500	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	15,558		15,558	13,750	1,808	
その他	179,287		179,287	0	179,287	
事業費	1,704,176	0	1,704,176	862,467	841,709	
協力医	630,000		630,000	420,000	210,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	314,176		314,176	5,568	308,608	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	141,416	9,584	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000	294,483	5,517	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	1,000	308,000	
その他	0		0	0	0	
管理費	3,646,854	0	3,646,854	1,275,507	2,371,347	
光熱水費	1,800,000		1,800,000	710,481	1,089,519	
清掃費	618,000		618,000	159,298	458,702	
機械警備費	270,705		270,705	11,565	259,140	
設備保全費	639,629	0	639,629	297,884	341,745	
空調衛生設備保守	166,978		166,978	51,474	115,504	
消防設備保守	38,072		38,072	8,326	29,746	
電気設備保守	58,172		58,172	14,862	43,310	
害虫駆除清掃保守	57,887		57,887	14,654	43,233	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	318,520		318,520	208,568	109,952	
共益費	256,403		256,403	25,812	230,591	
その他	62,117		62,117	70,467	△ 8,350	
修繕費	126,000		126,000	74,849	51,151	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	34,245,099	0	34,245,099	27,562,400	6,682,699	
差引	1,102,901	0	1,102,901	3,330,526	△ 2,227,625	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,074,176	0	1,074,176	442,467	631,709	
自主事業 収支	△ 1,074,176	0	△ 1,074,176	△ 442,467	△ 631,709	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:〇〇地域ケアプラザ

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	0	0	0	9,000	9,562	-562	17,363	12,659	4,704	52,055	46,607	5,448	3,621	3,138	483
	その他	0	0	0	0	0	0	0	20	-20	10,512	9,271	1,241	281	301	-20
	事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,863	4,944	919	281	301	-20
	補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	20	-20	0	77	-77	0	0	0
	介護予防ケアマネジメント	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護認定調査委託料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	食費収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,649	4,250	399	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	収入合計(A)	0	0	0	9,000	9,562	-562	17,363	12,679	4,684	62,567	55,878	6,689	3,902	3,439	463
支出	人件費	0	0	0	0	0	0	12,096	12,396	-300	47,805	48,991	-1,186	0	0	0
	事務費	0	0	0	0	0	0	2,713	2,803	-90	3,822	3,949	-127	0	0	0
	事業費	0	0	0	0	0	0	192	199	-7	10,452	10,822	-370	0	0	0
	管理費	0	0	0	0	0	0	227	235	-8	910	942	-32	0	0	0
	その他	0	0	0	7,500	7,558	-58	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護予防プラン委託料	0	0	0	7,500	7,558	-58	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出合計(B)	0	0	0	7,500	7,558	-58	15,228	15,633	-405	62,989	64,704	-1,715	0	0	0
	収支 (A) - (B)	0	0	0	1,500	2,004	-504	2,135	-2,954	5,089	-422	-8,826	8,404	3,902	3,439	463

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	特殊詐欺予防講座	令和3年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	定期的に啓発活動として講座を開催することで特殊詐欺の予防を目的とする。また、家族や住民の様々な活動団体が見守りときのポイントを学ぶ機会とする。	5：地域	1	消費生活推進員との協働で上町うらら会場で講座を開催。住民の皆さんへの特殊詐欺予防啓発。R6.8.22に開催した。	1	27
2	わんわん見守りサポーター登録会と情報交換会	令和3年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	日頃から犬のお散歩をしながらさりげない地域の見守りを願います。登録制にし、仲間づくりにつなげる。3か月に1回程度情報交換の場を持ち、見守りとながりの機会を作ることを目的とする。	5：地域	1,2,4	犬のお散歩をしている方を対象に呼び掛け、お散歩パトロールに参加していただく。今年度は参加者からの連絡があったが、集まつての事業は行わなかった。	0	0
3	お裁縫ボランティア「ピンクッション」	令和3年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	・高齢者の社会の役に立ちたいという希望、ニーズにこたえる。 ・コロナ禍、ボランティアする場所、機会も少なくなっている。自宅でするボランティアの募集と説明。 ・ボランティアの交流を図るために、話し合いの場を1か月に1回程度設ける	1：高齢者	5	自宅で作業してもらい、手芸作品を社協や福祉施設に寄付。フリーマーケットなどで販売した売り上げを社協などに寄付する活動。定例会は毎月。今年度はケアプラザ等の30周年イベントでも出店した。	11	87
4	フードドライブ	令和3年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	コロナ禍、職を失ったり、就労する時間機会が減った人もおり、生活状況に変化があるかもしれない。声に出せず困っている人へのアウトリーチと地域住民の関心換気のきっかけを目的とする	5：地域	1,2,3,4	地域住民に余っている食品の寄付を募り、同じ地域の困窮者に配分することで、支え合い。また食品ロス削減の啓発。R5年6月。R6年2月	2	44
5	食品配分会	令和3年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	コロナ禍、就労する時間・機会が減ったり、生活状況に変化があった方、声に出せず困っている人へ地域の方からの寄付食品を配分。状況把握。	5：地域	1,2,3,4	年間を通し、2回、定期的に食品配分会を行うことで、困窮者への支援をする。また、孤立しないように聞き取りをしたりその場が相談出来る場になるようにする。R6.7.6とR7.2.8に配分会を実施した。	2	137
6	認知症サポーター養成講座	令和4年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	地域で暮らす認知症の人や家族を見守る応援者である認知症サポーターを増やし、認知症になっても安心して暮らせるまちになる事を目指す。	5：地域		今年度は東急ストア職員向けの認知症サポーター養成講座を行った。	0	0

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
7	スマホサロン	令和5年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	仲間と楽しくスマホ講座の受講者が、集まり、講座で学んだことを復習し、スマホの理解を深める。また、仲間同士で教えあうことで仲間づくりの機会とする。	1:高齢者	5	仲間同士で分からないことを教えあう。住民のボランティアのサポーターと一緒に自分のスマホを使って学ぶ。8月と11月を除く第1水曜日開催	10	93
8	ハッピー根岸定例会	平成23年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	地域福祉保健計画推進を目的とした各町の代表者による定例会。各町からの報告、連絡、情報交換を行い地域福祉保健計画町別取組の推進を図る	5:地域	1,2,3,4	各町の取組事業の報告、情報交換を行います。4・6・9・12・2・3月第3水曜日	6	80
9	おたのしみ会「和」	平成23年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	ハッピー根岸推進事業。多世代交流を目的とした地域住民の居場所づくり	5:地域	1,4	奇数月 第3土曜日、地区センター3階会議室で開催。工作、音楽鑑賞、ポッチャなど多世代でできるプログラムを提供した。今年度は、地域の障害者施設からの参加者もあった。	6	176
10	浜マーケットイベント	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	高齢者の買い物の場であり、居場所にもなっている浜マーケットでイベントを開催することで、地域住民に魅力を知ってもらう。浜マーケットの人たちと心配な高齢者などについて連携できる関係の構築	1:高齢者	4,5,6	R6.12.7に開催 磯子地域ケアプラザと共催し、浜マーケットから賞品を提供していただきスタンプラリーを行った。ケアプラザからは啓発グッズも配布した。	1	114
11	ホヌクラブ	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の養育者に子育て相談、小学生、中学生を対象に学習も含む発達支援を目的とする。育てにくい子どもの理解を深め、個々の子どもに応じたより良い関わりかたを養育者とともに探り提案、支援する。併せて、学校では補いきれない学習もサポートする。	3:養育者及び乳幼児	4	保育士・早期発達支援士・発達障害サポーターなどの資格を有する相談員2名が、子育て、子どもの発達や学習支援などの相談を受ける。毎月2回の予定で開催し、予約のないときは中止とした。	15	61
12	リズムにのろう♪ リトミック	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①ピアノ生演奏に合わせてからだを動かす楽しさを実感する。②親子が楽しく触れ合うことで互いにリフレッシュでき、コミュニケーション力の向上を図ることを目的とする。就園就学に向けて集団遊びに慣れ、同年齢の子どもと触れ合う楽しさも体験する。	3:養育者及び乳幼児		5回コース制、年3回の開催とした。子どもが身体を動かす楽しさ、音楽に触れる機会を提供する。2～3歳児を対象とし幼稚園・保育園 入園前に集団行動、協調性を親子で学ぶ機会とする。	15	131

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	親子の遊び場 ～ぼこぼこ	平成20年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	就園前のこどもとその養育者を対象に①音楽中心のプログラムで親子が楽しむ機会とする②親子のコミュニケーション力向上 ③仲間づくり場の提供 ④音楽、工作、保育ボランティア活動支援の場を提供することなどを目的とする。	3：養育者及び乳幼児		地域にお住まいの方に講師を依頼し、毎月第3金曜日10時～11時開催 季節の音楽に合わせたリズム遊び、簡単な工作、からだを使った遊びを行う。	9	95
14	親子のための おはなし会 びよびよちゃん劇場	平成19年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	絵本を通して子どもの豊かな情感の育成と、想像力や考える力を養う。絵本や図書館が子育てのツールのひとつとして活用できるようになることを目的とする。	3：養育者及び乳幼児		絵本の読み聞かせや手遊び、人形劇、紙芝居など。 4月、5月、8月を除く毎月実施した。	8	68
15	頭と体のストレッチ	令和5年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域住民を対象に、健康寿命を延ばし介護予防を図ることを目的として、ストレッチや棒体操を実施する。あわせて食の知識と実践力をつける。また、仲間との交流を通し安心して住み続けることができる地域づくりも目指す。	1：高齢者		ストレッチや棒体操を実施し、季節の食材の話や栄養価を高める方法についての話もする。 5月から毎月実施した。	12	203
16	花ボランティア	平成21年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	ケアプラザの花壇を利用し住民同士の交流、仲間づくりを目的として実施する。花壇の手入れを通してボランティア活動の推進、社会参加、男性の地域デビューの契機もめざす。また、ケアプラザを含めた周辺地域の緑化整備としての効果も期待する。	5：地域		ケアプラザの花壇に植物の生育管理、花壇清掃、整備を行う。 定例活動 毎月1回屋外での作業を行った。	10	52
17	ロビーdeコンサート	平成25年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	音楽や獅子舞踊り等を通じて、地域の方に楽しんでもらうとともに、ケアプラザや地区センターの存在やそこでやっている様々な情報を伝え、地域福祉の拠点としての活動を目指す。	5：地域		楽器や合唱のコンサート、獅子舞踊り等、季節に応じたイベントを行う。 根岸地区センターと協働して通年事業を行った。	7	503
18	モルックを楽しもう	令和5年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	介護予防や健康に関する知識を得られる機会を提供すると同時にケアプラザの周知も行う。また、コロナ禍により筋力の低下した方もいるので、通いの場となるようにする。	5：地域	1, 5	毎月開催、スポーツ推進員の協力を得て、参加者の皆さんで、モルックの協議を楽しみながら、介護予防を図った。R6年度内に自主グループ化した。	12	192
19	ポッチャ de あそぼ！	令和5年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	ルールが簡単でゲーム性も高いポッチャで、高齢者の運動習慣づけを狙う。戦略性が高いゲームであるため脳トレにもなり、チームで楽しく取り組むことでストレス発散の効果も期待できる。	5：地域	1,5	毎月開催、スポーツ推進員の協力を得て、参加者の皆さんで、ポッチャの競技を楽しみながら介護予防に取り組む。R6年度内で自主グループ化した。	10	119

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
20	オレンジサロン	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護者同士のピアカウンセリングによる介護負担軽減。下記のオレンジミーティングと同日に開催する事で新規参加者を募る。	1：高齢者	1.5	毎月開催、(8月・3月は休会)介護者同士のピアカウンセリングを実施した。オレンジミーティング(講座)に引き続きの開催にすることで参加者を募った。	10	54
21	出張講座（禅馬会館）	令和6年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	ケアプラザに来館する事が難しい住民向けに出張会場にて各種の講座を開催する。また、ケアプラザ機能の周知・啓発にもつなげる。	5：地域	1.5	年間を通し、老人ホームなどをテーマとして3回の講座を開催した。	3	37
22	オレンジミーティング	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	認知症のある本人や友人が地域で元気に暮らせる事を目標として、地域住民等に向けて、認知症に関連する情報提供を行う。	5：地域	1.5	通年事業として、認知症や見守りをテーマとして、年9回実施した。参加者のなっから介護者の集いとしてのオレンジサロンに参加して下さる方も多かった。	9	143
23	出張講座（コミュニティハウス）	令和6年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	ケアプラザに来館する事が難しい住民向けに出張会場にて各種の講座を開催する。また、ケアプラザ機能の周知・啓発にもつなげる。	5：地域	1.5	春と夏にスマホ講座とオーラルフレイルの講座を開催した。	2	17
24	みんなのカフェ リアン	令和6年度	4：共催（1と2）	2：発展させるねらい	昨年度に育成したカフェボランティアである茶ムリエの活躍の場として、年代問わず、誰もが気軽に来ることができる社会交流の場となるようカフェ事業を行う。	5：地域	1	毎月開催。飲み物と茶菓子を提供。また、簡単な制作物の情報提供もし、社会交流機会を作っていく。各種ボランティアも随時、募る。	11	137
25	カラダに効く体操	令和6年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	介護予防を図るとともに、参加者同士の交流を通して安心して住み続けることができる地域づくりも目指す。	1：高齢者	5	地域ボランティアに講師を依頼。月1回、第2月曜日午後3時30分から4時30分まで。偶数月は椅子、奇数月はマットを使用し、ストレッチと筋力アップを行った	10	171
26	舌の会 対話集会	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	滝頭上町・岡町・中浜町主催の高齢者を対象とした対話集会にて必要と思われる情報提供をし、ケアプラザ等の啓発を行う。	1：高齢者	5	年間を通し、数回開催されており、先方より年2回程度の参加依頼あり。今年度は5月1日と12月1日に伺い認知症等の講座を実施した。	2	39

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
27	遺言・相続講座	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域住民を対象とし、終活に備えて遺言書について知ってもらい、普及させるため	5：地域	1	神奈川県司法書士会に講師を依頼。9月4日に1回開催。地域の方からも遺言書の書き方について関心が高かった。	1	15
28	エンディングノート書き方講座 (地域ケアプラザ内)	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	終活や判断能力の低下に備えて、エンディングノートの必要性を知ってもらい、普及啓発につなげるため	5：地域	1	地域ケアプラザの社会福祉士が講師担当。地域住民の方にエンディングノートについて知ってもらうため、9月27日に開催した。	1	2
29	丈夫な体と心をつくる食のおはなし	令和6年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	子ども自身が健康に良い行動を知り、選択できる力をつけることを目的とする。 委嘱団体であるヘルスマイトとの共催により関係の構築を目指す	3：養育者及び乳幼児	4	クイズ形式でからだにどのような働きをするものか分類してみるなど、大人になっても健康に良い行動をとれるように習慣づけるためのきっかけとなるよう、楽しんで行える方法を学ぶ。夏休みの8月19日に実施した。	1	18
30	磯子ふれあいフェスティバル クイズラリー	令和5年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	いそぎふれあいフェスティバルの中で地域活動交流として、クイズラリーを開催することで、広くスイッチONの活動や地域とのつながりについて周知する機会とする。また学生ボランティアの機会とする	5：地域	1.2.3.4	9/29の磯子まつりに合わせて開催。磯子地域ケアプラザ、磯子センター、磯子区社会福祉協議会に磯子ふれあいフェスティバルにクイズラリーとシールアンケートのブースを置かせていただき活動する	1	546
31	認知症サポーター養成講座 (東急ストア根岸駅前店向け)	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	根岸駅前周辺在住の高齢者が買い物で利用する事が多い東急ストアの従業員の方々に認知症の理解を深めて頂く事で、近隣にて認知症を発症した場合でも、住み慣れた地域で住み続ける事ができるような地域づくりを行う。	6：事業者	5	東急ストア根岸駅前店の従業員向けに認知症サポーター養成講座を実施。従業員のシフトに合わせて3日間に分散して開催した。	3	8
32	金曜ヨガ	令和6年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	おおむね60歳以上の方を対象に、心と体のストレッチを目的としたヨガの講座。5回を1クールとして行う。継続的に同じメンバーで取り組むことで、顔見知りの関係を構築する機会とする。	1：高齢者	5	11月から3月までの5か月間を1クールとして月1回第3金曜日に開催。多目的ホールで14:00～15:00。参加費500円を毎回徴収し、次年度も継続して開催できるようにする。	5	44
33	コグニサイズ	令和6年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	身体を動かしながら、体を動かすコグニサイズを知ってもらおうための講座。 ハッピー根岸と共催。	1：高齢者	1	身体を動かしながらできる、楽しく脳トレを知ってもらおう。10月8日に原町会館で実施した。	1	20

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
34	鍵盤ハーモニカワークショップ	令和6年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	ワークショップを通じ、鍵盤ハーモニカの魅力とその演奏方法を教える。息を吐き、指を動かし、音を奏でる、複数の動作による脳の活性化と趣味を持つことで生き生きとした健康生活を促すことを目的とする。	1：高齢者	5	楽譜が読めなくても分かる方法で演奏方法をお伝えしていく。 10月～12月まで月1回3回コース	3	12
35	新米パパのための子育てはじめの一步	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	父親も一緒に参加できる講座を開催することで、子育て家庭を支援するだけでなく、男性が地域と繋がるきっかけを作ることを目的とする。	3：養育者及び乳幼児	5	身体を使った遊びなど、子育てをする楽しみを感じてもらおうと同時に、子育てと仕事のバランスを考える為の講座を実施した。 1月25日に実施した。	1	3